

チャペル週報

No. 9

2014. 6. 2 ~ 6. 6

主に望みをおく人は新たな力を得
鷺のように翼を張って上る。
走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

(イザヤ書40章31節)



西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

6月2日(月) 神 上田直宏(淀川キリスト教病院チャプレン)
経 経済と人間② 藤井英次(経済学部教授)
人 窪田真人(ウイリアムス神学館学生)
聖和 聖書物語「天からふったパン・岩から出た水・シナイ山の約束」
理 宗教総部による学生チャペル

6月3日(火) 神 牛田 匡(神学研究科M1)
文 音楽チャペル ゴスペルクワイア“P.O.V.”
社 なぜ「大学生」なのか③ 大谷信介(社会学部教授)
法 栗林輝夫(宗教主事)
経 舟木 謙(宗教主事)
商 English Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師)
国 関西学院グリーンクラブ
聖和 Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)
総 李 政元(総合政策学部教授)

6月4日(水) 宣教師による学部合同(経済・商・人間福祉・国際)チャペル
“The Clock Tower Chimes” Timothy Dale Boyle
於: 国際学部チャペル(G号館IS棟303号)
神 神学部教員による連続チャペル「伝道者教育の現在」榎本てる子(神学部准教授)
社 音楽チャペル 聖歌隊
法 タベの祈り準備会
聖和 田淵 結(宗教総主事)
理 前川 裕(宗教主事)
総 村瀬 義史(宗教主事)

6月5日(木) 神 森 美由紀(神学研究科M1)
文 山内 一郎(名誉教授)
社 献血実行委員会によるチャペル
法 音楽チャペル バロックアンサンブル
経 経済と人間③ 宮脇幸治(経済学部准教授)
商 加納和寛(神学部助教)
国 English Chapel 木本圭一(国際学部教授)
聖和 「花よ鳥よ木々よそして猫よ」前田圭子(福島移住女性支援ネットワーク事務局長・聖和大卒)
総 Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

6月6日(金) 院 Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)
神 <ペンテコステ礼拝> 柳本伸良(神学研究科M2)
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 経済と人間④ 松枝法道(経済学部教授)
人 木原桂二(北山バプテスト教会牧師)
聖和 「老婆心」井頭 均(教育学部教授)
理 バロックアンサンブル

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)
6月6日(金) ペンテコステ(6/8)を迎えるにあたって 東よしみ(神学部助教)

知識と識別の霊、思慮と勇気の霊

中 道 基 夫

先日、阪神間の大学生が100人ほど集う集会で講演させていただく機会があり、その際に、「あなたはこの社会にどのような変革を望みますか」という質問をし、それぞれの考えを紙に書いて提出してもらいました。

提出された紙には、「格差のない社会、差別や偏見のない世界、自分のしたい仕事に就ける社会、戦争や争いのない平和な社会、笑顔で暮らせる社会」などという言葉が書かれていました。その率直で、偽りのない言葉に接し嬉しくなってきました。

しかし、これらの言葉の背後には、若者たちが生きづらさを感じている現実があります。そして、多くの若者が、社会が少しでも変わってくれればと願い、その希望を持ちつつも、その実現が難しいという現実には押しつぶされようになっています。

キリスト教ではイースター（今年は4月20日）の50日目に、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日（ペンテコステ）をお祝いします。この聖霊というのがなかなか分かりにくいのですが、旧約聖書のイザヤ書にこの霊の力が記されています。「エッサイの株からひとつの芽が萌えいで、その根からひとつの若枝が育ち、その上に主の霊がとどまる。知恵と識別の霊、思慮と勇気の霊、主を知り、畏れ敬う霊」（イザヤ11:1-2）。これは希望を失った人々（切り倒された切り株）が希望（芽、若枝）を回復するメッセージです。その希望が強められ、そしてその希望を実現へと向かわせる力として「知恵と識別の霊、思慮と勇気の霊、主を知り、畏れ敬う霊」が与えられると述べられています。そして、その後には「子牛は若獅子と共に育ち、小さい子どもがそれを導く」(11:6) というありえないような平和のビジョンが描かれています。

ペンテコステには、現代の私たちにも聖霊が降ることを願い求めます。関西学院に集う一人一人にも「知識と識別の霊、思慮と勇気の霊」が与えられ、子どもや若者たちが希望を失うことがないことを、そしてその実現に向けて知識、判断力、思索する力、そして何よりも勇気が与えられることを願います。そして、現実の難しさに押しつぶされるのではなく、ありえないと思えるようなことを望み見るのできる力を願います。

(神学部教授)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門を入れて右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。春学期は、関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

- 6月2日(月) 関西学院大学応援団総部吹奏楽部
- 6月4日(水) 関西学院ハンドベルクワイア
- 6月9日(月) 関西学院聖歌隊
- 6月11日(水) 関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice

いずれも12時50分～13時20分

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第2回 6月5日(木)18:30～20:00

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

●夏の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間:6月23日(月)～27日(金)

受付場所:吉岡記念館ラウンジ

主 催:宗教総部献血実行委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを実施します。(18:00～18:20 1405教室)

主題:「建学の理念」

メッセージ:

- 6月5日(木) 舟木 讓(大学宗教主事)
- 6月12日(木) 田淵 結(宗教総主事)
- 6月19日(木) 山本俊正(商学部宗教主事)
- 6月26日(木) Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)
- 7月3日(木) 田淵 結(宗教総主事)
- 7月10日(木) 山本俊正(商学部宗教主事)
- 7月17日(木) 舟木 讓(大学宗教主事)

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室内の宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会の(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。